

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	環境課	事業No.	138
事務事業名		火葬事業	会計	一般会計	
			事業区分	経常	実施区分 継続
			開始	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			墓地、埋葬等に関する法律 及び 同施行規則 飯田市斎苑条例 及び 同施行規則 飯田市市外火葬場利用補助金交付要綱	
事業目的	対象	斎苑利用者			
	意図	快適な環境で市の斎苑を利用できる			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	快適な環境で市民が斎苑を利用できるよう斎苑の管理に努めるとともに、NPO法人飯田葬祭事業組合へ委託し火葬事業に取り組みました。 あわせて、支障なく使用が出来るよう、斎苑施設の維持整備に努めました。 市外火葬補助金要綱を改正し、斎苑が事故や工事等により火葬できない際に下伊那郡内火葬場で火葬した際の差額補助を行い、市民の利便性を高めました。 また、上村・南信濃地区合併時の申し合わせにより、上村・南信濃地区住民の阿南斎場での火葬に対して、公平性を担保しました。		斎苑管理費					13,506			
			火葬業務委託事業費					21,165			
			斎苑施設整備事業費					7,992			
			市外火葬場利用支援事業費					1,158			
			その他の経費				0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	斎苑稼働日数	日	302	303	302	302	304	304			
	事故等により火葬が出来なかった件数	件	0	0	0	0	0	0			
	市外火葬場利用補助件数	件	36	18	36	30	33	30			
1年度決算(千円)	予算額	45,057	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	43,821	(そ) 斎苑手数料 20,625千円								
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 斎苑動物使用料 1,454千円							
		県支出金	0	(そ) 諸収入 42千円							
		地方債	0								
		その他	22,121								
一般財源	21,700										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	4	10	1	14,347	13,506	斎苑管理費
2	1	4	1	4	10	2	21,166	21,165	火葬業務委託事業費
3	1	4	1	4	10	3	8,140	7,992	斎苑施設整備事業費
4	1	4	1	4	10	4	1,404	1,158	市外火葬場利用支援事業費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		故障等による火葬炉の停止もなく、日程どおりの業務を遂行できました。 市外火葬場利用申請者（遠山郷地区）に対して、火葬料補助を行いました。 下伊那郡内4火葬場との情報交換、連携をしながら、問題解決をする必要があると感じています。							
上記の課題解決のための有効策		引き続き火葬場の設備メンテナンスを行うとともに、斎苑の老朽化対策を検討する必要があると考えています。 市外火葬補助金要綱を改正し、斎苑が事故や工事等により火葬できない際に下伊那郡内火葬場で火葬した場合の差額補助を行い、市民の利便性を高めました。							
次年度に向けての取り組み		斎苑の老朽化対策を年次計画に沿って行いつつ、快適な環境で市民が斎苑を利用できるように斎苑の管理を行います。 次期火葬場の構想について、郡内火葬場や広域連合と一緒に検討していきたいと考えています。							